



鈴木道也 [著] (日本基督教団 花巻教会牧師)

重厚で真摯な提言書!

違いがありつつ、ひとつ

試論「十全のイエス・キリスト」へ

2024年7月末刊行予定



A5判・予 456 頁・3,080 円 (税込)
本体 2,800 円 + 税 ISBN978-4-911054-22-2 C0016

「いずれのみ真か？」ではなく、
「いずれもまた真」でもなく。

ひとつに結び合わされ、初めて見えてくる聖書原風景!

聖書に生きる民によるキリスト教の歴史もまた、全体主義、排外主義の色合いを濃く帯びながら論争、分裂、騒擾を繰り返してきた。「違いがありつつ、ひとつ」という第三の道があるのではないか——。現職の一牧師が岩手・花巻から発信する現代人のための希望に満ちた神学!

[主な目次]

すいせんの言葉 小友 聡

第一部 違いがありつつ、ひとつ
～四福音書の相違と相互補完性

- 第1章 福音書に関する5つの疑問
- 第2章 四福音書の共通の土台、
四福音書の固有のキリスト像
- 第3章 マルコによる福音書のキリスト像
—— 生前 — 十字架のキリスト
- 第4章 マタイによる福音書のキリスト像
—— 十字架 — 復活のキリスト
- 第5章 ルカによる福音書のキリスト像
—— 復活 — 昇天のキリスト
- 第6章 共観福音書の小黙示録のキリスト像
—— 再臨のキリスト
- 第7章 ヨハネによる福音書のキリスト像

- 再臨=想起・現前のキリスト
- 第8章 違いがありつつ、ひとつ
—— 四福音書の相違と相互補完性

第二部 「十全のイエス・キリスト」へ
—— 伝統的な聖餐論と
開かれた聖餐論の相違と相互補完性

- 第1章 聖餐とは何か
- 第2章 現代の聖餐論議 —— 伝統的な聖餐論と開かれた聖餐論
- 第3章 「十全のイエス・キリスト」へ
- 第4章 今後の展望 —— 内住のキリスト像索引

あとがき

著者紹介 鈴木道也 (すずき・みちや)

1983年 京都府京都市生まれ。
2007年 北海道大学文学部卒業、2013年 東京神学大学大学院修士課程修了。
2013年より日本基督教団 花巻教会牧師 (主任担任教師)。日本神学研究センター、東北伝道協力会 会員。